



## 9月開催分の「セミナー内容」ご紹介

※各講師陣にそれぞれのセミナー内容について聞いてみました。  
是非、受講の参考にしてみてください。 [受講者随時受付中！！](#)

## ○アサーション(9月11日開催分)

- ・「アサーション (assertion)」とは、相手の主張を尊重して聞き入れながらも、その場にふさわしい表現で自分の意見を主張するコミュニケーション方法の一つです。
- ・お互いに意見があるとき、すぐに相手に譲ったり自分の意見を通さないで、対等な立場で自分の意見を伝えられるコミュニケーションをめざします。
- ・アサーションが上達すると、上司や同僚、顧客などさまざまな立場の人と、円滑で有益な対人関係が築けるようになり、ストレスの軽減が期待できます。
- ・つい自分のことは後回しにして思い通りに物事が運びにくい人や、はっきりと自分の意見を言いすぎて考えを押しつけてしまいがちな方にお勧めしたいプログラムです。
- ・今回のスキルアップセミナーでは、受講者にアサーションの考え方とスキルを理解していただくためのインストラクションを用意しております。私たちと一緒に学びませんか？

## ○問題解決技能トレーニング(9月20日開催分)

- ・相談に来られる利用者の方で、〈同じ失敗を繰り返している〉〈失敗の原因を他者に向けがち〉といった方はいませんか？
- ・問題解決技能トレーニングでは、「受講者自らが問題の発生状況や原因を把握し、現実的で効果的な解決策を選択できるようになること」を目指します。
- ・利用者との「会話」によるやりとりでは、状況を適切に把握できていなかったり、解決のための考え方が偏りがちに。こんな場合には問題となる諸状況を【視覚化】し、【他者の意見を聞く】ことによって、自分自身の言動を見つめなおすきっかけとなる講習です。
- ・今回のセミナーでは、面談場面やグループワークにおける「問題解決技能トレーニング」の実施方法などについて、演習を交えながらご説明します。当日お待ちしております！

## ○アセスメント(9月29日開催分)

- ・「アセスメント」について、皆さんはどのような考えをお持ちですか？
- ・1人の利用者を支援する際に、支援者がこれまで経験してきた知識やスキルあるいは立場によって、その利用者に対する見方や理解は全く異なることでしょうか。支援者がどのような教育を受け、理論を学び、支援経験があり、役割を期待されているか等によって、「アセスメント」の中身が大きく変わっていきます。
- ・この研修では、どのアセスメントが「正しくて、間違っているか」という視点に偏らず、「どのように見るか」を問い続け、支援者のアセスメントに対する「柔軟な視点の獲得」について、一緒に考えていきたいと思えます。
- ・このセミナーでは特に「多様な捉え方を通じた観察」と「仮説の立て方」について扱います。
- ・物事の捉え方には「円環的に物事を見る」というものがあります。例えば「部下が無断欠勤するから上司が電話する」という見方もできるし、「上司が電話するから部下が無断欠勤する」という見方もできます。何が正しいか、何が原因かではなく、利用者を「どのように見るか」について学びます。また、同時に利用者にとってその捉え方が「役立つか」という視点についても学んでと思えます。
- ・当日は様々な物事の捉え方（アプローチ）、観察や仮説の立て方を紹介すると共に、事例をもとに参加者同士での意見交換を通じて「アセスメント」の在り方を深めていきたいと思えます。この機会に一緒に学びましょう！